

教員の養成に係る組織

①

組織名称：	教職センター運営委員会（教職課程運営会議）
目的：	<p>教職センター運営委員会は、主に教育学部の小学校教員採用試験、学校インターンシップ等、学生の教員採用試験対策、教員になるためのキャリア形成等を行う、通称「教職センター」に位置づけられ、「教職センター」内に設置されている教職課程運営会議で教職課程を置く学部学科の教員養成の充実を図ることを目的としている。</p> <p>（審議事項）</p> <p>①教職課程に関する企画・運営</p> <p>②教職に関する具体的事項の連絡調整等</p>
責任者：	教職センター運営委員会委員長（教育学部教授）
構成員（役職・人数）：	<p>（教員）</p> <p>運営委員会委員長・副委員長、教育学部長、子ども教育学科長、キャリア支援委員会委員長・副委員長、教務委員長・副委員長、実習センター教職担当委員、教職課程担当教員、その他学長が指名した者</p> <p>（事務局）</p> <p>キャリア支援センター事務室長、教務課長</p>
運営方法：	平成27年4月に教職センター運営委員会を設置したため、1回の開催であった。学長から指名された運営委員会委員長が教職課程運営会議の議長となり、教育学部の小学校教員養成に関すること、教職課程を置く学部学科の教員養成、教員採用試験対策等に関することを協議した。

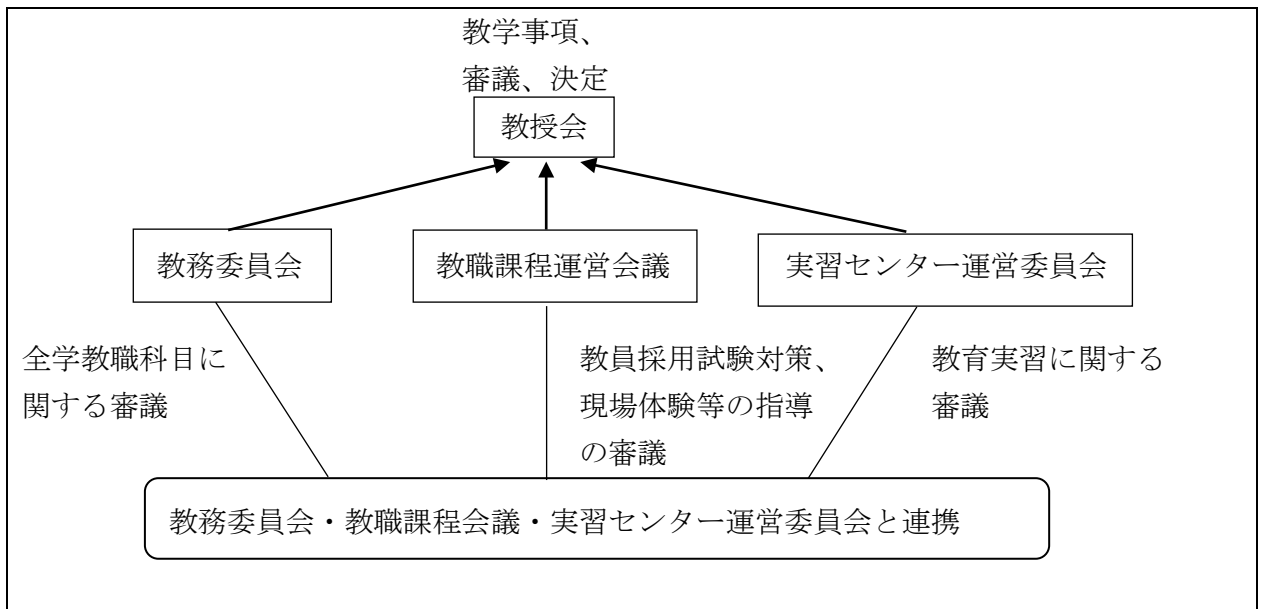
②

組織名称：	実習センター運営委員会
目的：	<p>全学的な実習教育についての充実を図ることを目的とする。</p> <p>①実習施設等の連絡調整に関すること</p> <p>②実習施設等の開拓に関すること</p> <p>③実習教育研修に関すること</p>
責任者：	実習センター所長（人間福祉学部教授）
構成員（役職・人数）：	<p>社会福祉実習担当教員1名、精神保健福祉実習担当教員1名、介護福祉実習担当教員1名、理学療法実習担当教員1名、保育実習担当教員1名、幼児教育実習担当教員1名、教育実習担当教員1名、</p>
運営方法：	年間5回程度の開催。学長から指名された実習センター所長が委員長となり、教育実習研修会の企画・運営方法に関すること、感性症予防に関すること、学生の実習期間中による暴風等の休校への対応に関することを協議した。また、実習期間中の学生の実習状況について、実習巡回指導教員からの報告事項を確認し、指導が必要であると判断された場合は、該当学生が所属する学科の教務委員とともに面談し指導した。

③

組織名称：	教務委員会
目的：	大学全体の教育課程、授業計画、成績の評価、単位認定等、教育課程・教育方法等の充実を図ることを目的とする。 ①教育課程の編成、授業計画に関すること ②成績評価、単位認定に関すること ③その他教育計画全般に関すること
責任者：	教務委員長
構成員（役職・人数）：	学長が指名した委員（各学部学科から1名）で構成する。
運営方法：	年間15回程度の開催。学長から指名された教務委員長が議長となり、各学部学科の教育課程等の学則の一部改正、教職課程履修規程の一部改正、授業計画策定、シラバスの点検、単位認定等について協議した。

関係図



教職指導の状況

教職センター、教務課、実習センター、キャリア支援センター事務室が連携し、学生の教職指導に当たっている。年度当初のオリエンテーション期間に教員免許取得希望者に対して、教職センター及び教務課が教職課程に関するガイダンスを開催し、履修指導や教育実習に向けて必要な準備など、在学年次に応じた指導を行っている。また、教職課程全般に関する相談の受付は随時行っており、各部署の教職員が学生の情報を共有しながら相談業務、履修指導等に当たっている。